

[illegible]

12/3
(水)
締切

市民委員として意見を出し議論しながら、豊中市の市民公益活動を活性化させよりよいものにしていくことで「豊中のまちづくり」に参画してみませんか。

配付期間:令和7年(2025年)12月3日(水)まで

第 12 期 市民公益活動推進委員会 市民委員募集

募 集 要 領

- 応募資格

次の要件をすべて満たす人
(1)地域社会を構成する様々な人の参加と協働によって新しい公共運営の仕組みをつくり、市民公益活動を推進することに、積極的に参加する意欲をもつ人。
(2)原則としてすべての会議に参加することができる人。
(3)豊中市内に在住・在勤・在学、または、豊中市内で市民公益活動を行っていて、令和 8 年(2026 年)4 月 1 日現在、年齢が 15 歳以上である人。
ただし次のいずれかに該当する人は除きます。
①応募の時点で、この委員会の委員の職にある人
②令和 8 年(2026 年)4 月 1 日現在、本市の他の審議会等の委員の職にあると見込まれる人
③令和 8 年(2026 年)4 月 1 日現在、本市市議会議員及び本市職員（再任用職員、非常勤職員等も含む）であると見込まれる人
- 募集人数

4 人(予定) ※委員会は、学識経験者、公募市民、市民公益活動団体の代表、事業者の代表により構成されます。
- 任期

令和 8 年（2026 年）4 月 1 日～令和 10 年（2028 年）3 月 31 日
※会議は委嘱期間内に年 5 回程度を予定、主に平日に開催（夜間もあり）
- 職務

委員会は、ボランティア活動やNPO活動、自治会等の地域団体が行う地域活動などの市民公益活動の推進について調査・審議します。主な職務は次のとおりです。
(1)市長の諮問に応じて、市民公益活動の推進に関する重要事項を調査審議する。
(2)市民公益活動の推進に関する市の施策実施状況を評価する。
(3)市民公益活動推進助成金の交付決定の可否について意見を述べる。
(4)市民公益活動の推進に関する重要事項について、市長に意見を述べる。
- 委員報酬

1 回につき 9,700 円（税込）
- 応募方法

・ 応募用紙と小論文（①「市民が自主的に協力・参加する活動を広げるための取組方策」または ②「地域活動の活性化のための振興方策」のテーマを選び、600 字程度で記載してください。）を、持参・郵送のいずれかの方法で、コミュニティ政策課（連絡先は表紙に記載）にご提出ください。
市ホームページ「電子申込システム」からも応募できます。
※パソコン等で書類を作成する場合は、市ホームページ／電子申込システムを、ご利用ください。
・ 別途面接を行います。
- 応募締切

令和 7 年（2025 年）12 月 3 日（水）17 時必着
- 選考及び結果通知

応募書類及び面接に基づき、下記の視点で選考を行います。面接日については別途連絡いたします。選考結果は、2 月上旬に書面で通知します。

＜選考基準＞
①市民公益活動（ボランティア活動やNPO活動、自治会等の地域活動など）に関わったことがある。
②豊中市内の市民公益活動やボランティア活動、地域活動の現状について知っている。
③市民公益活動を推進することに、積極的に参加する意欲をもっている。
④市民公益活動の推進について建設的な意見をもっている。

第 12 期 豊中市市民公益活動推進委員会市民委員 応募用紙

記入日： 年 月 日

ふりがな			
名前			
住所	〒		
電話番号		メール アドレス	
年齢	歳 (令和 8 年(2026 年)4 月 1 日現在)		性別
勤務先 ・ 通学先 ・ 活動団体	※ 豊中市外にお住まいの場合は、豊中市内の通勤・通学先の名称・所在地、または所属する市民公益活動団体の名称・主な活動場所・活動内容をお書きください。		
	名称		
	所在地 (活動場所)		
	活動内容		
応募理由			
豊中市内で市民公益活動、ボランティア活動の活動経験があればお書きください。			

※パソコン等で応募書類を作成する場合は、上記の項目をすべて記入し、小論文とあわせてご提出ください（応募用紙と同じ形式でなくてもかまいません）。
※他の審議会等の委員との重複選任がないかを確認するため、豊中市総務部行政総務課に上記の情報を提供します。